

パブリックコメントの実施結果について

パブリックコメントの実施結果について

本会議での検討後、関係者協議を経た原案をもとに、市民からの意見を聴取するために、下記のとおりパブリックコメントを実施しました。

実施期間

令和6年1月5日（金）～ 令和6年2月5日（月）※当日消印有効

意見の提出方法

長寿いきがい課窓口へ直接提出 / 郵送 / ファクス / Eメール

閲覧先

草津市役所（長寿いきがい課/情報公開室） / 図書館 / 南草津図書館
長寿の郷ロクハ荘 / なごみの郷 / 草津市社会福祉協議会
各地域包括支援センター / 市ホームページ

パブリックコメントの実施結果について

閲覧者数

【市ホームページアクセス数】

119件

【計画案の閲覧者数】

10人

【意見者数】

2人

【意見総数】

3件

【意見の反映件数】

0件



意見の概要と回答について

意見①

(P63～P86)

各事業の内容をどの程度まで進捗するのか分からないので、事業ごとに目標指数を示すと分かりやすいのではないかと。

市の回答

本計画では、基本理念の実現に向けて4つの基本目標ごとに目標値を設定しており、各事業については、基本目標を達成するための具体的な手段として位置付けていることから、目標指数は設定いたしません。

しかしながら、「草津市あんしんいきいきプラン委員会」において、基本目標の達成状況に応じて課題を整理しながら、各事業の実施状況等を点検・評価することで、基本目標の達成に向けた進捗管理を図ってまいります。

意見の概要と回答について

意見②

(P65)

令和4年度の調査結果では、在宅生活を続ける高齢者やその介護者の要望として、「移送サービスの利用・移動手段の充実」や「外出時の付添い、送迎」が上位を占めている。草津市では、地域支え合い運送支援事業がスタートして10年を迎えるが、実施状況は14学区中5学区の35%と非常に低調である。全域での実施を目指すのであれば、草津市が前面に出て取り組むべきでないか。

市の回答

地域支え合い運送支援事業は、地域の特性や実情に応じて、地域が主体となって効果的・継続的に運営できるよう、市が後方支援する仕組みとしております。このことから、現行表記のとおりとしますが、いただきました御意見を踏まえ、地域や関係機関と連携を図りながら、引き続き取り組んでまいります。

意見の概要と回答について

意見③

私のまわりには買い物にも行けず、食事も作れない方が何人かいる。市が中心となって、希望する方に手作りのお弁当を安く提供してほしい。まちづくりセンターを利用したり、ボランティアを募ったりして、私もできる限り協力します。

市の回答

本市では、買い物・調理などの生活援助を行うサービスや低栄養状態を改善するための配食サービス等を実施しておりますが、高齢者が住み慣れた地域で自立した生活を続けていくためには、助け合い・支え合う地域づくりが重要であることから、地域や関係団体と連携を図りながら、住民同士の見守り・生活支援の充実に向けて引き続き取り組んでまいります。